

## 2022年度 第1回 産業医科大学臨床研究審査委員会議事概要

- 1 日 時 2022年4月6日(水) 14:45~17:15
- 2 場 所 大学本館2号館4階 多目的ホール
- 3 出席者(12名)  
学内: 藤野、中山、足立、高橋、榎本  
学外: 伊藤、櫻井、田中、玉城、土井、三好、安元  
欠席者(1名)  
学外: 阿部

### 一般事項

#### I 審議事項

- (1) 2022年度臨床研究審査委員会委員(案)について  
臨床研究審査委員会委員について原案どおり学長から委嘱されることが承認された。  
なお、互選により委員長に藤野教授が選出され、副委員長に中山教授、迅速審査を行う委員については、藤野委員長、中山副委員長、榎本委員がそれぞれ委員長から指名された。
- (2) 2021年度第12回産業医科大学臨床研究審査委員会議事概要(案)について  
藤野委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、承認された。

#### II 報告事項

- (1) 2022年度 臨床研究審査委員会開催日程の一部変更について  
事務局から、資料に基づき、委員会開催日程の一部変更について報告があった。
- (2) 個人情報保護法改正に伴う、倫理指針の一部改正について  
藤野委員長から、資料に基づき、個人情報保護法改正に伴う倫理指針の一部が改正することについて報告があり、今後、手順書等の改訂などに対応していくこととなった。

### 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づく審査

#### I 報告事項

- (1) 新規申請(迅速審査)  
藤野委員長から、委員長及び副委員長による迅速審査の結果、①、③、⑦、⑧については「承認」とし、②、④、⑤、⑥については、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が確認した時点で「承認」とする旨の報告があった。

①実施責任者: 産業保健学部 成人老年看護学 教授 園本 格士朗  
研究課題名: 血清リウマトイド因子の生物学的製剤との反応性

- ②実施責任者：医学部 整形外科学 講師 川崎 展  
 研究課題名：ポータブルナビゲーションシステムを用いた側臥位手術における人工股関節全置換術に関する後ろ向き研究  
 研究代表者：大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科学 洲鎌亮
- ③実施責任者：医学部 第1内科学 教授 田中 良哉  
 研究課題名：自己免疫疾患（関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症など）の後ろ向きコホート研究
- ④実施責任者：医学部 泌尿器科学 准教授 原田 健一  
 研究課題名：転移性腎細胞癌患者における治療パターン、治療アウトカム及び医療資源利用状況に関する観察研究：Patterns of treatment and Outcomes Evaluation in Metastatic Renal Cell Carcinoma Patients in Japan (POEM)  
 研究代表者：近畿大学医学部泌尿器科学教室 植村 天受  
 北海道大学大学院医学研究院腎泌尿器外科学教室 篠原 信雄
- ⑤実施責任者：医学部 皮膚科学 助教 佐々木 奈津子  
 研究課題名：皮膚組織への沈着部位による心アミロイドーシスの予後予測
- ⑥実施責任者：医学部 皮膚科学 助教 佐々木 奈津子  
 研究課題名：健常者と先天性眼皮膚白皮症患者に合併した無色素性悪性黒色腫の予後比較
- ⑦実施責任者：医学部 脳神経外科学 助教 鈴木 恒平  
 研究課題名：経蝶形骨洞脳腫瘍摘出術における頭蓋底再建方法と手術成績の検討
- ⑧実施責任者：医学部 放射線科学 助教 井手 智  
 研究課題名：神経変性疾患における位相画像法の有用性の検討

(2) -1 中央一括審査について（進捗状況報告）

事務局から、下記の倫理審査委員会において進捗状況報告が承認された旨の報告があった。

- ①実施責任者：医学部 小児科学 学内講師 石井 雅宏  
 研究課題名：血小板減少を呈する患者における酵素測定法によるゴーシェ病スクリーニング  
 研究代表者：熊本大学大学院生命科学研究部小児科学講座 中村 公俊  
 倫理審査委員会：医療法人社団 梨慶会 山内クリニック倫理審査委員会

(2) -2 中央一括審査について（変更申請の報告）

事務局から、各倫理審査委員会において変更申請が承認された旨の報告があった。

- ①実施責任者：医学部 第1外科学 教授 平田 敬治  
 研究課題名：BRAF 変異型大腸癌に対する BRAF 阻害薬併用療法のバイオマーカー探索を含めた観察研究 (BEETS 試験)：JACCRO CC-18  
 研究代表者：聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学 砂川 優  
 倫理審査委員会：聖マリアンナ医科大学 生命倫理委員会

②実施責任者：医学部 第1外科学 教授 平田 敬治  
研究課題名：血液循環腫瘍 DNA 陰性の高リスク Stage II 及び低リスク Stage III 結腸癌  
治癒切除例に対する術後補助化学療法としての CAPOX 療法と手術単独を比較  
するランダム化第 III 相比較試験 (VEGA trial)  
研究代表者：国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 中村 能章  
倫理審査委員会：国立研究開発法人国立がん研究センター研究倫理審査委員会

③実施責任者：医学部 第1内科学 准教授 中山田 真吾  
研究課題名：ベリムマブ治療と標準療法を受けたループス腎炎患者における日本の実臨床下  
での有効性評価  
研究代表者：グラクソ・スミスクライン株式会社 バリュエビデンス&アウトカムズ部門  
勝又 昌幸  
倫理審査委員会：医療法人社団藤啓会 北町診療所 倫理審査委員会

(3) 有害事象報告 (本学で発生した事象/観察研究)

呼吸器内科学 川口医師から、下記の研究において、本学で発生した有害事象3件について因果関係はなかった旨の報告があった。

①実施責任者：医学部 呼吸器内科学 教授 矢寺 和博  
研究課題名：早期特発性肺線維症患者に対するニンテダニブ投与の安全性と忍容性に  
関する解析  
研究代表者：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野 迎 寛

## II 審議事項

### (1) -1 新規申請

①実施責任者：産業保健学部 広域・発達看護学 教授 松浦 祐介  
研究課題名：北九州市における細胞診・HPV検査併用法による子宮頸がん検診モデル  
事業—子宮頸がんHPV併用検診導入に向けて—  
審査結果：指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した  
時点で「承認」とする。

#### [指摘事項]

##### \*研究計画書

##### 7. 実施事項等における倫理的配慮

##### 1) 研究対象者に理解を求め、同意を得る方法

インフォームド・コンセントの取得方法について、説明文書を手渡すだけでなく、内容をより理解できるような説明方法を検討すること。

##### 12. 研究費の資金源と利益相反

##### 1) 研究資金

資金の流れ、研究責任者との関係性が明瞭になるように記載すること。

##### 23. 研究業務の一部を委託する場合の業務内容と監督方法

説明文書の記載と整合性をとること。

\* 説明文書

4. 研究の背景・目的・意義

本研究を行うことにより、検査結果に応じた管理体制の整備が可能となることについて、わかりやすく記載すること。

7. 研究対象者に生じる利益、負担および予想されるリスクについて

【研究対象者の負担及び予測されるリスクについて】

個別の対応が必要になった場合について、研究計画書と同様に詳細に記載すること。

②実施責任者：医学部 リハビリテーション医学 准教授 松島 康之

研究課題名：末梢性の上肢麻痺に対する経頭蓋直流電気刺激療法の効果に関する研究

審査結果：指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

\* 研究計画書

10. 研究対象者から採取した試料及び個人情報への取扱い

1) 保管方法

保管場所について説明文書と整合性をとること。

\* 説明文書

5. 研究の方法について

介入方法の記載「平日1日1回合計5日間行います。」について、連続か不連続か等、患者さんがイメージしやすいよう、より詳しく記載すること。

\* 同意書

希望による研究結果の開示についての記載を修正すること。

③実施責任者：医学部 整形外科学 助教 田島 貴文

研究課題名：アルデヒド脱水素酵素2 (ALDH2) 遺伝子と腱板断裂に関する基礎的・臨床的評価

審査結果：指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

\* 説明文書

4. 研究の背景・目的・意義について

・「ALDH2」の型の表現が混在しているため、統一すること。

・「アセトアルデヒド脱水素酵素2」→「アルデヒド脱水素酵素2」に修正すること。

④実施責任者：医学部 第2外科学 教授 田中 文啓

研究課題名：JCOG1807CA1：肺尖部胸壁浸潤癌に対する化学放射線療法後の術前後デュルバルマブもしくはデュルバルマブ維持療法を併用した集学的治療におけるバイオマーカー探索的研究

審査結果：「承認」とする。

⑤実施責任者：医学部 産科婦人科学 講師 栗田 智子

研究課題名：婦人科悪性腫瘍における腹水細胞または手術検体を応用した抗がん剤耐性機構の解明と新規薬剤の開発

審査結果：指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

\*研究計画書

5. 研究対象者の選定方法

1) 募集方法、選択基準・除外基準・中止基準等

「新鮮手術材料」を「手術検体」に修正すること。

8. 個人情報等の取扱い方法

「所定の管理センター」を適切な記載に修正すること。

15. 研究対象者等及びその関係者が研究に関わる相談を行うことができる体制及び相談窓口  
生命に重大な影響を与え得るような遺伝子変異を疑う所見が得られる可能性がないので  
あれば、遺伝子解析の結果の対応についての記載を削除すること。

16. 代諾者からインフォームド・コンセントを受ける場合の選定方針と手続方法

「インフォームド・コンセントを与える能力を欠く」を「インフォームド・コンセント  
の取得が困難」に修正すること。

\*説明文書

1. 研究課題名

研究計画書の記載と齟齬があるため修正すること。

7. 研究対象者に生じる利益、負担および予想されるリスクについて

【研究対象者の利益について】

将来的につながる利益について追記すると。

⑥実施責任者：医学部 第1内科学 教授 田中 良哉

研究課題名：全身性エリテマトーデス患者における、QoL が全般的労働生産性障害及び活動性  
障害に与える影響の検討（PEONY 研究）

研究代表者：アストラゼネカ株式会社 メディカル本部 エビデンス&オブザベンショナル  
リサーチ 神田 茂孝

審査結果：「継続審査」とする。

[指摘事項]

\*全般的

①以下について明確な説明が必要である。

・アストラゼネカ社がこの研究テーマを計画した経緯と主旨・第1内科学が、医師主導  
の研究ではなく企業主導の研究を、共同研究機関として実施する理由、科学的意義と  
社会的妥当性の詳細

・利益相反を含め、資金の流れ、関係者

②データを提供する共同研究機関として確認が不十分なため、研究計画書及び説明文書  
について、全体的に分かりやすく整理すること。

③全体の研究実施体制の具体的な役割と責任を明確化すること。また、事務局の責任者名・  
所属・職位を明示すること。

④研究代表者が委託した倫理審査委員会において、承認結果文書だけでなく、審議内容に  
ついて公開されている文書を提出すること。

\*研究計画書

2. 実施体制

研究者の役割・責任を具体的に記載すること。

4. 実施計画

1) 方法

b) 統計解析方法

統計解析の実施者を記載すること。

7. 実施事項等における倫理的配慮について

1) 研究対象者に理解を求め、同意を得る方法

- ・「適切な情報を提供することを期する。」を「適切な情報を提供する。」に修正すること。
- ・「提供された情報を検討するための十分な時間」を「提供された情報を理解するための十分な時間」に修正すること。

12. 研究費の資金源と利益相反について

研究資金の流れ、関係者、利益相反についてわかりやすく記載すること。

24. 試料及び個人情報の本研究以外の研究への利用の可能性（二次利用の有無）

データを二次利用する場合の方法を記載すること。

\*説明文書

1. 研究課題名

研究計画書の記載と齟齬があるため修正すること。

15. プライバシーの保護について

③研究データの利用

使用目的以外でデータが使用されることについて、研究計画書と整合性をとること。

(1) -2 新規申請（既存試料・既存情報提供のみ）

①実施責任者：医学部 産科婦人科学 准教授 柴田 英治

研究課題名：妊娠初期の血圧が妊娠転帰に及ぼす影響の検討

研究代表者：熊本大学大学院生命科学研究部（臨床系）産科婦人科学 近藤 英治

審査結果：「承認」とする。

(2) -1 中央一括審査について（本学が共同研究機関）

①実施責任者：医学部 産科婦人科学 講師 栗田 智子

研究課題名：卵巣癌初回治療後のニラパリブ維持療法の安全性と有効性を検討する観察研究

研究代表者：藤田医科大学病院産科・婦人科 野村 弘行

倫理審査委員会：東北大学病院臨床研究倫理委員会

審査結果：本学で研究を実施することを「承認」する。

(2) -2 中央一括審査について（本学が共同研究機関／通常審査から一括審査へ変更）

①実施責任者：医学部 第1内科学 教授 田中 良哉

研究課題名：我が国の若年全身性エリテマトーデス患者の現状と妊娠転機を含む長期・短期予後に関する前向きコホート研究

研究代表者：国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 村島 温子

倫理審査委員会：国立成育医療研究センター倫理審査委員会

審査結果：本学で研究を実施することを「承認」する。

(3) 大学倫理委員会からの移行申請

大学倫理委員会からの移行申請 2 件を「承認」した。

- ①実施責任者：医学部 呼吸器内科学 教授 矢寺 和博  
研究課題名：びまん性肺疾患患者における自己抗体の検出および臨床的意義の検討  
研究代表者：医学部 呼吸器内科学 矢寺 和博（本学代表）
  
- ②実施責任者：医学部 救急医学 教授 蒲地 正幸  
研究課題名：病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究  
研究代表者：京都大学 環境安全保健機構 健康科学センター 石見 拓

(4) 変更申請

変更申請 38 件を「承認」した。

- ①実施責任者：医学部 小児科学 教授 楠原 浩一  
研究課題名：インヒビター非保有血友病 A 患者・家族が実感するエミシズマブ（ヘムライブラ®）の QOL 改善効果の調査  
研究代表者：医学部 小児科学 楠原 浩一（本学代表）
  
- ②実施責任者：医学部 小児科学 修練指導医 白山 理恵  
研究課題名：日本人の血液凝固異常症罹患女性における Pictorial Blood Loss assessment Chart (PBAC) 月経量スコアリングシステム適応妥当性の検討（多施設共同研究）  
研究代表者：医療法人財団菟塚病院血液凝固科 長尾 梓
  
- ③実施責任者：医学部 小児科学 修練指導医 白山 理恵  
研究課題名：エミシズマブ定期投与中の FVIII インヒビターを保有しない先天性血友病 A 患者における、身体活動及び出血イベント、日常生活の質、安全性を評価する多施設共同、前向き観察研究  
研究代表者：東京医科大学 臨床検査医学分野 天野 景裕  
奈良県立医科大学 小児科学教室 野上 恵嗣  
広島大学病院 輸血部／血友病診療センター 藤井 輝久
  
- ④実施責任者：医学部 小児科学 修練指導医 白山 理恵  
研究課題名：血友病保因者の実態調査  
研究代表者：久留米大学医学部小児科学講座 松尾 陽子
  
- ⑤実施責任者：医学部 小児科学 修練指導医 白山 理恵  
研究課題名：血液凝固異常症全国調査（承認後～平成 37 年（2025 年）度）  
研究代表者：聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科 瀧 正志
  
- ⑥実施責任者：医学部 小児科学 修練指導医 白山 理恵  
研究課題名：国内の小児血友病 A 患者を対象とした遺伝子組換え血液凝固第 VIII 因子 Fc 融合タンパク質（rFVIIIIFc）製剤の有用性を検討する多施設観察研究 Fc Adolescent and Children Treatment study (FACTs)  
研究依頼者：サノフィ株式会社

- ⑦実施責任者：医学部 小児科学 修練指導医 白山 理恵  
研究課題名：J-HOS (Japan Hemophilia Outcome Study)  
「血友病患者の次世代治療をめざした多面的アウトカムに関するコホート研究」  
研究代表者：奈良県立医科大学小児科学教室 野上 恵嗣
- ⑧実施責任者：臨床研究推進センター センター長 診療教授 岡田 洋右  
研究課題名：2型糖尿病を対象に血糖変動と心血管イベント発症の関連性を検討する前向き観察研究  
研究代表者：順天堂大学医学部附属順天堂医院代謝内分泌内科 三田 智也
- ⑨実施責任者：医学部 産科婦人科学 准教授 柴田 英治  
研究課題名：インスリン抵抗性が胎盤栄養素および水銀輸送機能に与える影響の研究  
研究代表者：医学部 産科婦人科学 柴田 英治 (本学代表)
- ⑩実施責任者：医学部 小児科学 准教授 保科 隆之  
研究課題名：川崎病の病態解析とバイオマーカーの同定に関する研究  
研究代表者：医学部 小児科学 保科 隆之 (本学代表)
- ⑪実施責任者：医学部 小児科学 助教 福田 智文  
研究課題名：希少未診断疾患に対する診断プログラムの開発に関する研究  
研究代表者：国立精神・神経医療研究センター 水澤英洋
- ⑫実施責任者：医学部 小児科学 助教 福田 智文  
研究課題名：重症心身障害児における感染症発症時の免疫応答の研究  
研究代表者：医学部 小児科学 福田 智文 (本学代表)
- ⑬実施責任者：医学部 小児科学 助教 福田 智文  
研究課題名：エストロゲンと熱性けいれんの関連研究  
研究代表者：医学部 小児科学 福田 智文 (本学代表)
- ⑭実施責任者：医学部 小児科学 助教 福田 智文  
研究課題名：先天代謝異常症症例の遺伝子変異を同定後、経過観察をおこなう研究  
-研究として遺伝子診断を行う疾患-  
研究代表者：岐阜大学医学部附属病院新生児集中治療部 笹井 英雄
- ⑮実施責任者：医学部 小児科学 講師 本田 裕子  
研究課題名：先天性血小板減少症の遺伝子解析およびレジストリ構築  
研究代表者：国立成育医療研究センター 石黒 精
- ⑯実施責任者：医学部 産科婦人科学 助教 金城 泰幸  
研究課題名：子宮内膜症による労働機能障害の評価とその治療が就労に与える影響についての研究
- ⑰実施責任者：医学部 小児科学 助教 中島 健太郎  
研究課題名：小児の悪性腫瘍および造血不全症患者における免疫能の経時的解析  
研究代表者：医学部 小児科学 中島 健太郎 (本学代表)



- ⑱実施責任者：大学病院 臨床検査・輸血部 部長・診療教授 竹内 正明  
研究課題名：全自動2次元心エコー図ストレイン解析値、BNP 値および心不全リスクスコアによる心不全患者の予後予測に関する検討
- ⑲実施責任者：医学部 精神医学 教授 吉村 玲児  
研究課題名：統合失調症の主観的 QOL の推定  
研究代表者：九州工業大学大学院生命体工学研究科 柴田智広
- ⑳実施責任者：医学部 第1内科学 教授 田中 良哉  
研究課題名：日本人関節リウマチ患者を対象としたバリシチニブ投与時の治療継続率の評価：前向きコホート観察研究  
研究代表者：日本イーライリリー株式会社 研究開発戦略・政策本部 兼 HO/HTA/RWE 藤本 賢二郎
- ㉑実施責任者：医学部 救急医学 教授 蒲地 正幸  
研究課題名：軽症膵炎に対して迅速に低脂肪の固形食を開始することの有効性の検討：多施設ランダム化比較試験  
研究代表者：慶應義塾大学医学部内科学 消化器科 金井 隆典
- ㉒実施責任者：医学部 救急医学 教授 蒲地 正幸  
研究課題名：急性胆嚢炎、急性虫垂炎における手術療法と保存療法、保存療法における再発率、最適手術時期の検討
- ㉓実施責任者：医学部 救急医学 教授 蒲地 正幸  
研究課題名：重症敗血症性ショック患者の背景や治療実態、予後を観察する登録研究  
研究代表者：東北大学 外科病態学講座救急医学分野 川副 友
- ㉔実施責任者：医学部 救急医学 教授 蒲地 正幸  
研究課題名：急性膵炎の前向き多施設観察研究  
研究代表者：慶應義塾大学医学部内科学 消化器科 金井 隆典
- ㉕実施責任者：医学部 第1内科学 教授 田中 良哉  
研究課題名：自己免疫性疾患に関連する遺伝子の検索  
研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学 岡田 随象
- ㉖実施責任者：医学部 呼吸器内科学 講師 山崎 啓  
研究課題名：「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究 (NEJ030)」集積症例を対象とした、遺伝素因に関連するバイオマーカーの研究 (NEJ036A)  
研究依頼者：自治医科大学 内科学講座呼吸器内科学 荻原 弘一
- ㉗実施責任者：医学部 小児科学 修練指導医 白山 理恵  
研究課題名：感染性心内膜炎患者に対する手術の早期成績および遠隔期成績に影響を及ぼす因子の検討
- ㉘実施責任者：医学部 心血管外科学 教授 西村 陽介  
研究課題名：大動脈弁置換術後の予後調査

- ②⑨実施責任者：医学部 第2外科学 助教 栗田 泰治  
研究課題名：間質性肺炎合併肺癌切除患者における Lung vison を用いた急性増悪と術後合併症の予測研究
- ③⑩実施責任者：医学部 第2外科学 助教 栗田 泰治  
研究課題名：免疫チェックポイント阻害剤の有害事象および効果予測因子の解明
- ③⑪実施責任者：医学部 第2外科学 助教 栗田 泰治  
研究課題名：呼吸器・胸部外科領域における手術の安全性と有効性に関する後方視的研究
- ③⑫実施責任者：医学部 整形外科学 講師 川崎 展  
研究課題名：ポーラステム周囲の詳細な骨反応評価  
研究代表者：東京慈恵会医科大学付属病院整形外科学 藤井 英紀
- ③⑬実施責任者：医学部 衛生学 教授 辻 真弓  
研究課題名：環境中および職場の化学物質によるアレルギーについての研究  
研究代表者：医学部 衛生学 辻 真弓（本学代表）
- ③⑭実施責任者：医学部 第2外科学 助教 金山 雅俊  
研究課題名：アジア人の非小細胞肺癌における個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究 Ver. 3.0: Lung Cancer Genomic Screening Project for Individualized Medicine in Asia (LC-SCRUM-Asia)  
研究代表者：国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 後藤 功一
- ③⑮実施責任者：医学部 呼吸器内科学 助教 川端 宏樹  
研究課題名：重症喘息患者に対するメポリズマブの有効性及び安全性に関する前方視的多施設共同研究  
研究代表者：医学部 呼吸器内科学 川端 宏樹（本学代表）
- ③⑯実施責任者：医学部 小児科学 准教授 保科 隆之  
研究課題名：小児の血管炎症候群の臨床像と腸内細菌叢の変化との関連についての検討  
研究代表者：医学部 小児科学 保科 隆之（本学代表）
- ③⑰実施責任者：医学部 眼科学 教授 近藤 寛之  
研究課題名：未熟児網膜症の発症及び治療後合併症の発症に関わる因子の同定を目的とした後ろ向き研究  
研究代表者：九州大学大学院医学研究院眼科学分野 園田 康平
- ③⑱実施責任者：医学部 第2外科学 教授 田中 文啓  
研究課題名：胸部 CT にて肺過誤腫または肺良性腫瘍を疑う結節影における Chemical shift MRI の有用性の検討  
研究依頼者：鹿児島大学 呼吸器外科 佐藤 雅美

(5) 終了報告

研究の終了 26 件を「承認」した。

- ①実施責任者：医学部 小児科学 講師 荒木 俊介  
研究課題名：新生児ヘモクロトシスの病因解析と診断方法の開発  
研究代表者：国立成育医療研究センター 免疫アレルギー・感染研究部 松本 健治
- ②実施責任者：医学部 小児科学 講師 荒木 俊介  
研究課題名：尿中ニコチン代謝産物を用いた幼児期の受動喫煙の評価
- ③実施責任者：大学病院 総合周産期母子医療センター 助教 市川 俊  
研究課題名：九州地区における新生児 DIC 診断・治療の現況と各種治療法の有効性の検討  
研究代表者：大学病院 総合周産期母子医療センター 市川 俊
- ④実施責任者：医学部 小児科学 助教 多久 佳祐  
研究課題名：IgA 血管炎急性期スコアの検証、確立に向けた多施設共同観察研究  
研究代表者：旭川医科大学小児科学講座 長森恒久
- ⑤実施責任者：医学部 第2外科学 教授 田中 文啓  
研究課題名：胸部悪性腫瘍の組織における遺伝子発現検出に関する研究  
研究代表者：医学部 第2外科学 田中 文啓（本学代表）
- ⑥実施責任者：大学病院 臨床検査・輸血部 部長・診療教授 竹内 正明  
研究課題名：コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対する抗体検査：現在使用可能な検査試薬を用いた当院濃厚接触者における抗体陽性率の基礎的検討
- ⑦実施責任者：大学病院 臨床検査・輸血部 部長・診療教授 竹内 正明  
研究課題名：全自動左室、左房、右室ストレイン解析とBNPによる心不全患者の予後予測に関する検討
- ⑧実施責任者：大学病院 臨床検査・輸血部 部長・診療教授 竹内 正明  
研究課題名：次世代3次元心エコートランスデューサーの使用感に関する調査研究
- ⑨実施責任者：大学病院 臨床検査・輸血部 部長・診療教授 竹内 正明  
研究課題名：3次元右室機能解析ソフトウェアを用いた3方向右室駆出率、ストレイン値の予後予測能に関する検討
- ⑩実施責任者：医学部 第2病理学 助教 田崎 貴嗣  
研究課題名：ヒト癌組織におけるPCP4/PEP19および関連因子の発現検索
- ⑪実施責任者：医学部 第2内科学 学内講師 岩瀧 麻衣  
研究課題名：収縮後期僧帽弁逸脱における僧帽弁輪の収縮期奇異性拡張の機序に関する検討
- ⑫実施責任者：医学部 小児科学 講師 本田 裕子  
研究課題名：本邦における終末期小児がん患者の実態に関する研究  
研究代表者：国立成育医療研究センター小児がんセンター 大隈 朋生

- ⑬実施責任者：医学部 小児科学 講師 本田 裕子  
研究課題名：本邦小児における同種造血幹細胞移植後予防接種の現状と生ワクチン接種効果への関連因子の調査研究  
研究代表者：宮城県立こども病院 血液腫瘍科 佐藤 篤
- ⑭実施責任者：大学病院 臨床検査・輸血部 部長・診療教授 竹内 正明  
研究課題名：左室駆出率の保たれた心不全患者の三尖弁閉鎖不全症と予後との関連についての検討  
研究代表者：群馬大学 内科学講座循環器内科分野 小保方 優
- ⑮実施責任者：医学部 救急医学 教授 真弓 俊彦  
研究課題名：遅れて画像所見が出現する腸腰筋膿瘍の臨床的特徴についての研究
- ⑯実施責任者：医学部 救急医学 教授 真弓 俊彦  
研究課題名：様々な基礎疾患に合併するDIC患者における凝固線溶系マーカーの動態研究  
研究代表者：福島県立医科大学 血液内科学講座 池添 隆之
- ⑰実施責任者：医学部 救急医学 教授 真弓 俊彦  
研究課題名：高齢者救急集中治療に対してフレイルが及ぼす影響についての多施設共同研究  
研究代表者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救急医学講座 内藤 宏道
- ⑱実施責任者：医学部 救急医学 教授 真弓 俊彦  
研究課題名：新しい敗血症診断基準（sepsis-3）による多施設前向き登録研究  
研究代表者：大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 小倉 裕司
- ⑲実施責任者：医学部 救急医学 教授 真弓 俊彦  
研究課題名：日本人におけるABO式血液型と、重症腹部外傷患者予後、輸血量、合併症との関係  
研究代表者：東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター 大友 康裕
- ⑳実施責任者：医学部 不整脈先端治療学 教授 安部 治彦  
研究課題名：Reveal LINQ レジストリ研究(国内のReveal LINQ使用患者と有効性の観察研究)  
研究代表者：The Valley Hospital(米国) Suneet Mittal M.D./Director of Electrophysiology
- ㉑実施責任者：大学病院 臨床研究推進センター センター長・診療教授 岡田 洋右  
研究課題名：トログリフロジンによる糖尿病大血管症の進展抑制効果の検討  
(Extension study) The Extension study : Using Tofogliflozin for Possible better Intervention against Atherosclerosis for Type 2 Diabetes Patients (UTOPIA Extension Study)  
研究代表者：大阪大学 内分泌・代謝内科学講座 下村 伊一郎、  
順天堂大学 内科学・代謝内分泌学講座 綿田 裕孝
- ㉒実施責任者：医学部 第1内科学 教授 田中 良哉  
研究課題名：全身性エリテマトーデス（SLE）に対するミコフェノール酸モフェチル（MMF）の有効性及び安全性の検討

- ②③実施責任者：医学部 第1外科学 教授 平田 敬治  
研究課題名：抗血栓薬（抗血小板薬・抗凝固薬）服用患者における消化器外科手術の安全性の検証  
研究代表者：小倉記念病院 外科 藤川 貴久
- ②④実施責任者：医学部 呼吸器内科学 教授 矢寺 和博  
研究課題名：アレルギー性気管支肺真菌症 第2回全国実態調査  
研究代表者：東海大学医学部内科学系呼吸器内科学 浅野 浩一郎
- ②⑤実施責任者：医学部 呼吸器内科学 准教授 川波 敏則  
研究課題名：成人市中発症肺炎における予後予測因子の探索—多施設共同前向き観察研究  
研究代表者：長崎大学 呼吸器内科（第二内科）宮崎 泰可
- ②⑥実施責任者：医学部 呼吸器内科学 講師 山崎 啓  
研究課題名：呼吸器疾患に対する気管支鏡検査の診断率向上に寄与する因子と合併症発症のリスク因子の後方視的検討